

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年10月31日設定）
運用方針	豪ドル建てのオーストラリアの国債、政府機関債、A格相当以上の格付を有する州政府債および政府保証債等、ならびにオーストラリア以外のA格相当以上の格付を有する豪ドル建ての政府機関債および国際機関債等に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ オーストラリア ボンドファンド （毎月分配型）

愛称：夢満債（豪ドルコース）



第153期（決算日：2016年8月9日）  
 第154期（決算日：2016年9月9日）  
 第155期（決算日：2016年10月11日）  
 第156期（決算日：2016年11月9日）  
 第157期（決算日：2016年12月9日）  
 第158期（決算日：2017年1月10日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ オーストラリアボンドファンド（毎月分配型）」は、去る1月10日に第158期の決算を行いましたので、法令に基づいて第153期～第158期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034  
 (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)  
 お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組	券 入 比	債 先 物 比	券 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落					
	円		円					百万円	
129期(2014年8月11日)	10,758		70		0.5		98.5	—	16,986
130期(2014年9月9日)	11,038		70		3.3		98.1	—	17,736
131期(2014年10月9日)	10,719		70		△2.3		98.2	—	17,600
132期(2014年11月10日)	11,045		70		3.7		98.2	—	18,381
133期(2014年12月9日)	11,321		70		3.1		98.7	—	18,669
134期(2015年1月9日)	11,228		70		△0.2		96.6	—	18,646
135期(2015年2月9日)	10,727		70		△3.8		97.9	—	18,459
136期(2015年3月9日)	10,679		70		0.2		96.6	—	19,065
137期(2015年4月9日)	10,730		50		0.9		97.8	—	19,897
138期(2015年5月11日)	10,673		50		△0.1		98.5	—	19,040
139期(2015年6月9日)	10,621		50		△0.0		98.7	—	18,577
140期(2015年7月9日)	10,051		50		△4.9		97.5	—	17,421
141期(2015年8月10日)	10,258		50		2.6		98.1	—	17,678
142期(2015年9月9日)	9,482		50		△7.1		98.4	—	16,152
143期(2015年10月9日)	9,740		50		3.2		98.3	—	16,445
144期(2015年11月9日)	9,590		50		△1.0		98.4	—	16,089
145期(2015年12月9日)	9,751		50		2.2		98.6	—	16,158
146期(2016年1月12日)	9,086		50		△6.3		97.8	—	14,909
147期(2016年2月9日)	8,989		50		△0.5		97.9	—	14,545
148期(2016年3月9日)	9,210		50		3.0		98.0	—	14,781
149期(2016年4月11日)	9,039		50		△1.3		97.5	—	14,364
150期(2016年5月9日)	8,814		50		△1.9		98.2	—	13,929
151期(2016年6月9日)	8,905		50		1.6		98.6	—	13,916
152期(2016年7月11日)	8,550		50		△3.4		97.7	—	13,246
153期(2016年8月9日)	8,742		40		2.7		97.9	—	13,425
154期(2016年9月9日)	8,729		40		0.3		97.5	—	12,971
155期(2016年10月11日)	8,655		40		△0.4		97.8	—	12,617
156期(2016年11月9日)	8,520		40		△1.1		96.9	—	11,984
157期(2016年12月9日)	9,012		40		6.2		97.1	—	12,385
158期(2017年1月10日)	8,946		40		△0.3		97.6	—	12,069

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ファンド設定時において、オーストラリアの国債等に対して、非居住者が投資する場合には利息に対して原則10%の課税がなされますが、州政府および国際機関などが発行する豪ドル建債券に対しては課税が免除されているものもありました。当ファンドのポートフォリオは非課税銘柄中心の構成となりますが、非課税銘柄中心のベンチマークおよび値動きを表す適切な指数が当初設定時より存在しなかったため、当ファンドではベンチマークおよび参考指数を掲載しておりません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第153期	(期 首) 2016年7月11日	円 8,550	% —	% —	% 97.7	% —
	7月末	8,835	3.3	—	97.8	—
	(期 末) 2016年8月9日	8,782	2.7	—	97.9	—
第154期	(期 首) 2016年8月9日	8,742	—	—	97.9	—
	8月末	8,698	△0.5	—	97.7	—
	(期 末) 2016年9月9日	8,769	0.3	—	97.5	—
第155期	(期 首) 2016年9月9日	8,729	—	—	97.5	—
	9月末	8,558	△2.0	—	97.5	—
	(期 末) 2016年10月11日	8,695	△0.4	—	97.8	—
第156期	(期 首) 2016年10月11日	8,655	—	—	97.8	—
	10月末	8,661	0.1	—	97.1	—
	(期 末) 2016年11月9日	8,560	△1.1	—	96.9	—
第157期	(期 首) 2016年11月9日	8,520	—	—	96.9	—
	11月末	8,950	5.0	—	97.4	—
	(期 末) 2016年12月9日	9,052	6.2	—	97.1	—
第158期	(期 首) 2016年12月9日	9,012	—	—	97.1	—
	12月末	8,880	△1.5	—	97.5	—
	(期 末) 2017年1月10日	8,986	△0.3	—	97.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

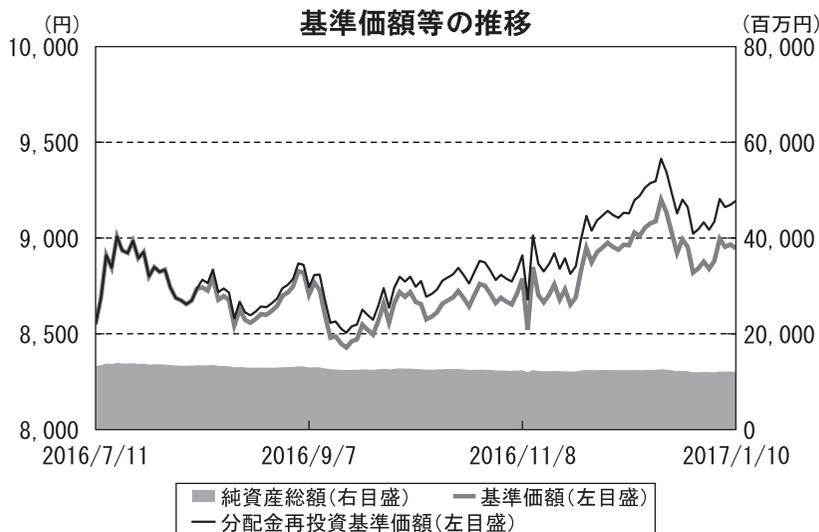
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について（第153期～第158期：2016/7/12～2017/1/10）

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ7.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の変動要因

上昇要因	豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	豪州金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第153期～第158期：2016/7/12～2017/1/10）

金利の推移



（注）現在日付ベースで記載しております。

◎債券市況

- ・豪州金利は上昇しました。
- ・当作成期首から2016年9月上旬にかけては、豪州連邦準備銀行（RBA）が8月の定例会合で政策金利の引き下げ（年1.75%→1.50%）を決定したことなどもあり、豪州金利は低下基調で推移しましたが、その後、豪州では住宅市場を始めとして景気減速懸念が後退したことから追加金融緩和観測が剥落しました。また、11月上旬に実施された米国の大統領選の結果を受け、2017年以降の財政出動による景気押し上げ期待や、米連邦公開市場委員会（FOMC）による追加利上げのペースが速まるとの思惑が台頭したことなどから、米国主導で金利上昇し、豪州金利も上昇しました。

為替市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



◎為替市況

- ・豪ドルは対円で上昇しました。
- ・当作成期首から2016年9月半ばにかけては、概ねレンジ内の動きとなりましたが、その後豪州の追加金融緩和観測の後退に加え、前記米大統領選の結果を受けた日本と豪州の金利差拡大などを受けて、豪ドルは対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ◎組入比率

- ・ 当作成期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

### ◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・ 豪州の金融政策動向および債券市況の動向などを睨みながら、ファンドのデュレーションを操作しました。豪州国内では物価動向の下振れ懸念や設備投資の先行き不透明感などから、RBAは引き続き追加金融緩和を模索すると判断する中、ファンドのデュレーションは2016年11月中旬まで長めを基本にコントロールしました。一方で、11月中旬以降、米国を始めとするグローバルな景気回復期待などからRBAは当面金融政策を据え置くと判断し、短期化しました。ファンドのデュレーションは当作成期首においては5.8年程度でしたが、当作成期末では5.5年程度となっております。

### ◎債券種別

- ・ 豪州国債に対する相対的なスプレッド（利回り格差）動向などを睨みながら、種別構成を考慮しました。当作成期は、スプレッドの縮小した一部の州政府債から国際機関債などへの入れ替えを行ったものの、国債と非国債の組入比率を概ね維持しました。

当作成期は、豪州金利が上昇したことなどは基準価額の下落要因となりましたが、豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となり、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション

作成期首（2016年7月11日）

最終利回り	2.0%
直接利回り	3.8%
デュレーション	5.8年

作成期末（2017年1月10日）

最終利回り	2.6%
直接利回り	3.9%
デュレーション	5.5年



- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

（ご参考）

債券の格付分布

作成期首（2016年7月11日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	77.5%	50
AA格	20.2%	12
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

作成期末（2017年1月10日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	77.8%	43
AA格	19.8%	15
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0



- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
  - ・AAA格（AAA、Aaa）
  - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
  - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
  - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
  - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソブリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も低い格付を表示しています。

### 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ファンド設定時において、オーストラリアの国債等に対して、非居住者が投資する場合には利息に対して原則10%の課税がなされますが、州政府および国際機関などが発行する豪ドル建債券に対しては課税が免除されているものもありました。当ファンドのポートフォリオは非課税銘柄中心の構成となりますが、非課税銘柄中心のベンチマークおよび値動きを表す適切な指数が当初設定時より存在しなかったため、当ファンドではベンチマークおよび参考指数を掲載しておりません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

### 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

#### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第153期	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期
	2016年7月12日～ 2016年8月9日	2016年8月10日～ 2016年9月9日	2016年9月10日～ 2016年10月11日	2016年10月12日～ 2016年11月9日	2016年11月10日～ 2016年12月9日	2016年12月10日～ 2017年1月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.455%	40 0.456%	40 0.460%	40 0.467%	40 0.442%	40 0.445%
当期の収益	26	21	20	18	28	21
当期の収益以外	13	18	19	21	11	18
翌期繰越分配対象額	4,092	4,074	4,055	4,033	4,022	4,004

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・ 豪州金利はもみ合う展開を想定します。豪州国内の物価動向がRBAのインフレターゲット（年率2～3%）を継続的に下回っている一方、米国を始めとするグローバルな景気回復期待を背景に、RBAは当面金融政策を据え置き、景気動向・資産価格動向などを慎重に見極めていくものと考えます。
- ・ 為替については、米国を始めとするグローバルな景気回復期待を背景に、RBAは当面金融政策を据え置く一方、当面日銀は「物価安定の目標」の実現に向けて、金融緩和姿勢をもって臨むものと思われるため、豪ドルは対円で堅調な動きを想定します。

### ◎今後の運用方針

#### （組入比率）

- ・ 安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

#### （デュレーション）

- ・ ファンド全体のデュレーションは、豪州の今後の金融政策、欧米債券市況の動向などを睨みながら、機動的にコントロールする方針です。

#### （種別構成）

- ・ 国債に対する相対的なスプレッド動向などを注視し、機動的に対応する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2016年7月12日～2017年1月10日）

項 目	第153期～第158期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	50	0.571	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(19)	(0.218)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(29)	(0.326)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	51	0.580	
作成期中の平均基準価額は、8,763円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年7月12日～2017年1月10日)

## 公社債

			第153期～第158期	
			買付額	売付額
外国	オーストラリア		千オーストラリアドル	千オーストラリアドル
		国債証券	65,188	74,705
		特殊債券	14,917	28,927

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年7月12日～2017年1月10日)

## 利害関係人との取引状況

区分	第153期～第158期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 2,172	百万円 202	% 9.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2017年1月10日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	第158期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 129,800	千オーストラリアドル 138,266	千円 11,774,793	% 97.6	% —	% 53.1	% 37.5	% 7.0
合計	129,800	138,266	11,774,793	97.6	—	53.1	37.5	7.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		第158期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
国債証券	2.25 AUST GOVT 280521	2.25	3,500	3,286	279,871	2028/5/21	
	2.75 AUST GOVT 240421	2.75	3,000	3,036	258,601	2024/4/21	
	2.75 AUST GOVT 350621	2.75	1,000	912	77,704	2035/6/21	
	3 AUST GOVT 470321	3.0	5,000	4,316	367,577	2047/3/21	
	3.25 AUST GOVT 181021	3.25	2,500	2,561	218,139	2018/10/21	
	3.25 AUST GOVT 250421	3.25	1,000	1,043	88,867	2025/4/21	
	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	1,500	1,542	131,377	2029/4/21	
	3.75 AUST GOVT 370421	3.75	3,000	3,120	265,780	2037/4/21	
	4.25 AUST GOVT 260421	4.25	1,000	1,126	95,903	2026/4/21	
	4.5 AUST GOVT 200415	4.5	15,000	16,166	1,376,745	2020/4/15	
	4.5 AUST GOVT 330421	4.5	3,000	3,489	297,198	2033/4/21	
	4.75 AUST GOVT 270421	4.75	2,000	2,353	200,411	2027/4/21	
	5.5 AUST GOVT 230421	5.5	5,000	5,889	501,553	2023/4/21	
	5.75 AUST GOVT 210515	5.75	12,000	13,776	1,173,235	2021/5/15	
	5.75 AUST GOVT 220715	5.75	8,000	9,416	801,883	2022/7/15	
	特殊債券	1.5 SOUTH AUST GO 220922	1.5	1,000	936	79,716	2022/9/22
		2.25 SOUTH AUST G 240815	2.25	1,000	946	80,578	2024/8/15
		2.5 WEST AUST TRE 200722	2.5	1,000	1,003	85,466	2020/7/22
		2.5 WEST AUST TRE 240723	2.5	1,000	960	81,810	2024/7/23
		2.6 ASIAN DEV 200116	2.6	2,000	2,008	171,063	2020/1/16
2.7 LANDWIRTSCH. 220905		2.7	5,000	4,916	418,731	2022/9/5	
2.75 WEST AUST TR 221020		2.75	5,500	5,493	467,800	2022/10/20	
2.8 KFW 210217		2.8	2,000	2,001	170,409	2021/2/17	
3 ASIAN DEV 261014		3.0	2,000	1,942	165,464	2026/10/14	
3 KOMMUNALBANKEN 261209		3.0	3,000	2,860	243,587	2026/12/9	
3.25 EXP DEVE CAN 180522		3.25	500	506	43,168	2018/5/22	
3.25 INTL FINANCE 190722		3.25	1,000	1,022	87,050	2019/7/22	
3.25 QUEENSLAND 260721		3.25	1,000	1,006	85,715	2026/7/21	
3.5 ASIAN DEVELOP 190522		3.5	500	513	43,746	2019/5/22	
3.5 NORDIC INVEST 180228		3.5	2,000	2,029	172,859	2018/2/28	
3.75 INTER-AME 181009		3.75	2,000	2,053	174,866	2018/10/9	
3.75 KFW 180718		3.75	1,000	1,023	87,155	2018/7/18	
4 INTER-AMERICAN 230522		4.0	500	526	44,843	2023/5/22	
4 INTL FINANCE CO 250403		4.0	2,000	2,108	179,533	2025/4/3	
4 KFW 190116		4.0	3,000	3,099	263,931	2019/1/16	
4 KOMMUNALBANKEN 190123		4.0	500	515	43,909	2019/1/23	
4 QUEENSLAND 190621		4.0	3,000	3,134	266,915	2019/6/21	
4.25 KOMMUNALBANK 250716		4.25	1,000	1,059	90,199	2025/7/16	
4.25 QUEENSLAND 230721		4.25	2,000	2,174	185,173	2023/7/21	
4.5 ASIAN DEV 230905	4.5	1,000	1,084	92,343	2023/9/5		
4.5 KOMMUNALBANKE 220718	4.5	500	534	45,521	2022/7/18		
4.5 KOMMUNALBANKE 230417	4.5	500	535	45,643	2023/4/17		
4.75 AFRICAN DEVE 240306	4.75	500	544	46,342	2024/3/6		
4.75 NORDIC INVES 240228	4.75	500	548	46,675	2024/2/28		

三菱UFJ オーストラリア債券ファンド（毎月分配型）

銘	柄	第158期末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	特殊債券	4.75 QUEENSLAND 250721	1,500	1,692	144,134	2025/7/21
		5.25 AFRICA DEVBK 220323	500	552	47,063	2022/3/23
		5.25 KOMMUNAL 240715	500	563	48,020	2024/7/15
		5.5 QUEENSLAND 210621	2,000	2,254	192,003	2021/6/21
		5.75 INTL BK REC 201001	500	556	47,349	2020/10/1
		5.75 INTL BK RECO 191021	1,000	1,090	92,829	2019/10/21
		5.75 QUEENSLAND 240722	1,000	1,191	101,509	2024/7/22
		6 QUEENSLAND 220721	2,000	2,348	200,012	2022/7/21
		6.25 KFW 180223	600	627	53,422	2018/2/23
		6.25 LANDWIRTSCH 180413	1,000	1,050	89,459	2018/4/13
		6.25 QUEENSLAND 200221	3,000	3,358	285,991	2020/2/21
		6.5 KOMMUNALBANKE 210412	2,000	2,282	194,372	2021/4/12
		6.5 QUEENSLAND 330314	900	1,211	103,163	2033/3/14
		7 WEST AUST TREAS 210715	300	356	30,381	2021/7/15
合	計				11,774,793	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2017年1月10日現在)

項 目	第158期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 11,774,793	% 93.3
コール・ローン等、その他	850,615	6.7
投資信託財産総額	12,625,408	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（12,029,738千円）の投資信託財産総額（12,625,408千円）に対する比率は95.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=85.16円		
--------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第153期末	第154期末	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末
	2016年8月9日現在	2016年9月9日現在	2016年10月11日現在	2016年11月9日現在	2016年12月9日現在	2017年1月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,650,381,272	13,113,087,052	12,752,633,479	12,231,579,358	12,556,646,514	12,625,408,804
コール・ローン等	265,486,432	301,456,089	213,957,890	191,515,340	235,259,669	196,327,644
公社債(評価額)	13,140,598,158	12,644,030,625	12,342,145,261	11,610,496,864	12,022,540,586	11,774,793,295
未収入金	120,560,881	39,111,600	31,394,000	321,178,103	176,843,991	514,189,267
未収利息	104,478,773	105,680,264	126,331,494	88,053,684	97,499,634	121,677,971
前払費用	15,288,420	17,950,603	33,034,550	13,656,198	17,017,848	10,111,047
その他未収収益	3,968,608	4,857,871	5,770,284	6,679,169	7,484,786	8,309,580
(B) 負債	225,195,511	141,525,455	135,574,993	247,095,417	171,541,305	555,805,139
未払金	120,723,107	39,105,000	31,548,000	115,882,668	42,590,000	469,696,574
未払収益分配金	61,431,857	59,440,624	58,310,289	56,268,338	54,970,011	53,963,787
未払解約金	30,726,228	30,291,802	33,123,049	63,672,046	62,464,393	19,956,714
未払信託報酬	12,265,096	12,637,342	12,543,428	11,227,301	11,470,848	12,139,345
未払利息	173	149	63	166	183	170
その他未払費用	49,050	50,538	50,164	44,898	45,870	48,549
(C) 純資産総額(A-B)	13,425,185,761	12,971,561,597	12,617,058,486	11,984,483,941	12,385,105,209	12,069,603,665
元本	15,357,964,407	14,860,156,179	14,577,572,482	14,067,084,682	13,742,502,834	13,490,946,840
次期繰越損益金	△ 1,932,778,646	△ 1,888,594,582	△ 1,960,513,996	△ 2,082,600,741	△ 1,357,397,625	△ 1,421,343,175
(D) 受益権総口数	15,357,964,407口	14,860,156,179口	14,577,572,482口	14,067,084,682口	13,742,502,834口	13,490,946,840口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,742円	8,729円	8,655円	8,520円	9,012円	8,946円

## ○損益の状況

項 目	第153期	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期
	2016年7月12日～ 2016年8月9日	2016年8月10日～ 2016年9月9日	2016年9月10日～ 2016年10月11日	2016年10月12日～ 2016年11月9日	2016年11月10日～ 2016年12月9日	2016年12月10日～ 2017年1月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	41,997,688	42,273,352	42,647,432	37,031,337	39,831,118	41,592,000
受取利息	41,280,732	41,763,403	42,000,634	36,677,280	39,647,499	41,035,167
その他収益金	718,061	511,361	648,252	355,042	184,292	558,977
支払利息	△ 1,105	△ 1,412	△ 1,454	△ 943	△ 673	△ 2,144
(B) 有価証券売買損益	324,484,178	11,317,143	△ 79,250,866	△ 160,497,137	702,296,560	△ 63,906,808
売買益	384,122,831	50,489,126	107,876,969	3,941,075	998,910,509	3,056,345
売買損	△ 59,638,653	△ 39,171,983	△ 187,127,835	△ 164,438,212	△ 296,613,949	△ 66,963,153
(C) 信託報酬等	△ 12,437,695	△ 12,828,807	△ 12,725,808	△ 11,401,770	△ 11,642,522	△ 12,341,186
(D) 当期損益金(A+B+C)	354,044,171	40,761,688	△ 49,329,242	△ 134,867,570	730,485,156	△ 34,655,994
(E) 前期繰越損益金	△ 2,798,538,137	△ 2,417,987,449	△ 2,384,870,373	△ 2,400,990,967	△ 2,524,261,914	△ 1,806,955,683
(F) 追加信託差損益金	573,147,177	548,071,803	531,995,908	509,526,134	491,349,144	474,232,289
(配当等相当額)	( 5,854,574,027)	( 5,665,951,787)	( 5,559,066,375)	( 5,364,979,791)	( 5,242,210,317)	( 5,147,520,232)
(売買損益相当額)	(△ 5,281,426,850)	(△ 5,117,879,984)	(△ 5,027,070,467)	(△ 4,855,453,657)	(△ 4,750,861,173)	(△ 4,673,287,943)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,871,346,789	△ 1,829,153,958	△ 1,902,203,707	△ 2,026,332,403	△ 1,302,427,614	△ 1,367,379,388
(H) 収益分配金	△ 61,431,857	△ 59,440,624	△ 58,310,289	△ 56,268,338	△ 54,970,011	△ 53,963,787
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,932,778,646	△ 1,888,594,582	△ 1,960,513,996	△ 2,082,600,741	△ 1,357,397,625	△ 1,421,343,175
追加信託差損益金	573,147,177	548,071,803	531,995,908	509,526,134	491,349,144	474,232,289
(配当等相当額)	( 5,854,574,027)	( 5,665,951,787)	( 5,559,066,375)	( 5,364,979,791)	( 5,242,210,317)	( 5,147,520,232)
(売買損益相当額)	(△ 5,281,426,850)	(△ 5,117,879,984)	(△ 5,027,070,467)	(△ 4,855,453,657)	(△ 4,750,861,173)	(△ 4,673,287,943)
分配準備積立金	431,215,517	389,219,925	352,831,447	309,592,918	285,826,432	254,891,675
繰越損益金	△ 2,937,141,340	△ 2,825,886,310	△ 2,845,341,351	△ 2,901,719,793	△ 2,134,573,201	△ 2,150,467,139

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首（前作成期末）元本額 15,492,978,320円

  作成期中追加設定元本額 283,086,825円

  作成期中一部解約元本額 2,285,118,305円

  また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8946円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,421,343,175円です。

③分配金の計算過程

項 目	2016年7月12日～ 2016年8月9日	2016年8月10日～ 2016年9月9日	2016年9月10日～ 2016年10月11日	2016年10月12日～ 2016年11月9日	2016年11月10日～ 2016年12月9日	2016年12月10日～ 2017年1月10日
費用控除後の配当等収益額	40,572,328円	32,153,989円	29,921,624円	25,629,567円	39,205,915円	29,250,814円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	5,854,574,027円	5,665,951,787円	5,559,066,375円	5,364,979,791円	5,242,210,317円	5,147,520,232円
分配準備積立金額	452,075,046円	416,506,560円	381,220,112円	340,231,689円	301,590,528円	279,604,648円
当ファンドの分配対象収益額	6,347,221,401円	6,114,612,336円	5,970,208,111円	5,730,841,047円	5,583,006,760円	5,456,375,694円
1万口当たり収益分配対象額	4,132円	4,114円	4,095円	4,073円	4,062円	4,044円
1万口当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円	40円
収益分配金金額	61,431,857円	59,440,624円	58,310,289円	56,268,338円	54,970,011円	53,963,787円

## ○分配金のお知らせ

	第153期	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufj.jp/>）をご覧ください。

## 【お知らせ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2016年10月8日)
- ②スイッチング対象ファンドである「三菱UFJ ユーロ債券ファンド（毎月分配型）」の削除を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2016年12月15日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。